

予 算 要 求 資 料

令和 4 年度 6 月 補正 予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 【新】岐阜県飲食店換気対策支援補助金

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部感染症対策調整課
社会基盤係

電話番号：058-272-1111(内4996)

E-mail：c11238@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 270,000 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	270,000	0	0	0	0	0	0	0	270,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

「飲食」はマスクを外すことで感染リスクが高まる場面であり、オミクロン株の特徴として換気の悪い場所におけるエアロゾル感染が多いとされていることから、飲食店において効果的な換気を行うことが重要である。

さらに、これからの夏場においては、エアコン等の冷房器具の活用により換気が不徹底となりやすいことから、換気設備の設置・改修工事及び空気清浄機の導入を支援することで、効果的な換気を行い更なる感染対策の徹底を促進するとともに、これにより県民が安心して飲食店を利用することに資することを目的とする。

(2) 事業内容

県内飲食店が感染防止のために実施した換気設備の工事及び設置した空気清浄機の購入に要する経費を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

県内での新型コロナウイルス感染症感染防止対策の推進に要する費用であることから、県が負担すべきである。

- (4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	270,000	感染対策を行う飲食店に対する補助
合計	270,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

令和4年4月22日岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部決定「感染再拡大危機に備えて」

(2) 国・他県の状況

本県含む3県（埼玉県、宮崎県）にて、同様の事業を実施

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

県内での新型コロナウイルス感染症感染防止対策の推進に要する費用であることから、県が負担すべきである。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県飲食店換気対策支援補助金
補助事業者 (団体)	県内飲食店 (理由) 県民が安心して飲食店を利用できることを目的とするため。
補助事業の概要	(目的) 効率的な換気により感染対策の徹底を促進する。 (内容) 感染防止のために実施した換気設備の工事及び空気清浄機の購入経費を補助する。
補助率・補助単価等	定率 (内容) 補助率10/10 (上限額あり) (理由) 飲食店における換気対策を促進するため。
補助効果	飲食店における更なる感染防止対策の実施
終期の設定	終期令和4年度 (理由) 飲食店における換気対策の促進は、速やかに実施する必要があるため。

(事業目標)

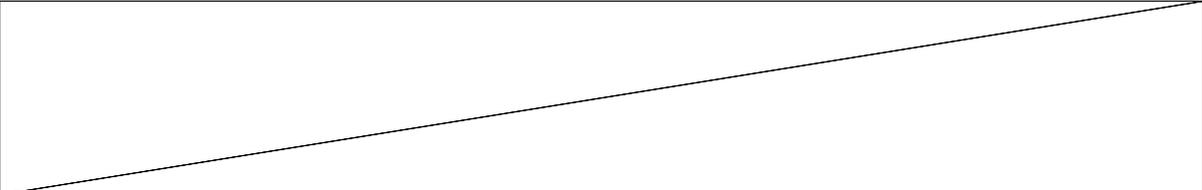
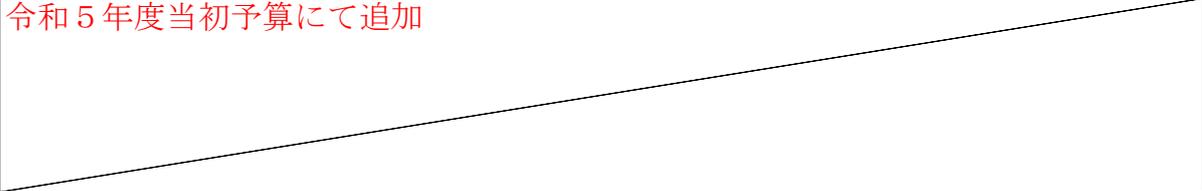
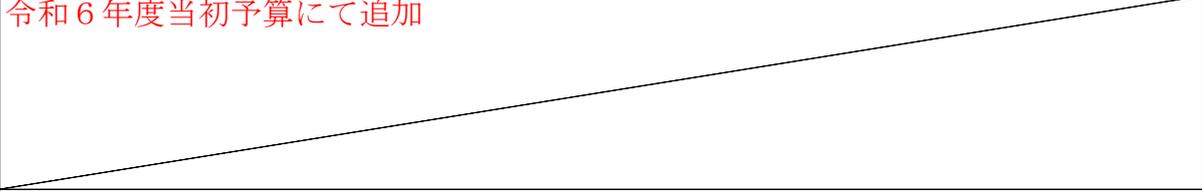
<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか 新型コロナウイルス感染症対策のため、県内飲食店における感染防止のための換気設備の工事及び空気清浄機の設置を進める。</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度実績	R3年度目標	R4年度目標	終期目標 (R)	達成率
	必要換気量を満たす換気設備の整備率				100%	

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

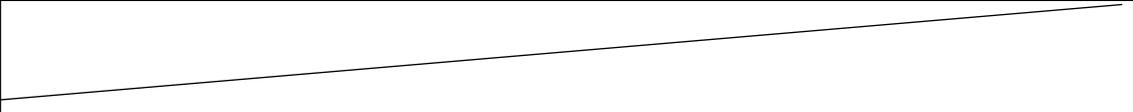
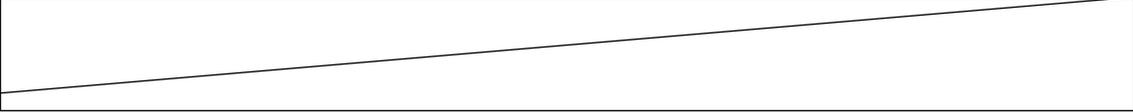
(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

令和5年度当初予算にて追加

令和6年度当初予算にて追加

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>県内における新型コロナウイルス感染症の急所である飲食店に対し、適切な感染防止対策を徹底するため、換気に関する感染防止対策への支援が必要である。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。</p>
